

【ご参考】

2006年3月14日
住友化学株式会社

プリントヘッド用超高輝度有機 EL 材料を

セイコーエプソン株式会社と共同開発

住友化学は、セイコーエプソン株式会社（以下、「セイコーエプソン」）との共同開発により、有機 EL を光源とするプリントヘッド用の超高輝度高分子発光材料の開発に成功しました。

現在、印刷機やプリンタ等に用いられている電子写真方式のプリント技術では、レーザー方式およびLED方式が一般的ですが、当社が開発した超高輝度高分子発光材料とセイコーエプソンのプリント技術、およびディスプレイ技術の融合により、新たに有機EL方式による書込み技術を実現しました。この有機EL方式は、ガラス基板上に直接有機EL材料を塗布するという工程により、光源を単一基板に直線性をもって形成するため、正確な位置に正確な光量の光を照射することが可能となり、均一な画像を形成する事ができるというメリットに加え、プリントヘッドの薄型化・小型化が可能であると考えています。

当社は、長年にわたり表示材料技術および導電性ポリマー技術を蓄積してまいりました。昨年5月にダウ・ケミカル社からディスプレイ用高分子有機EL用材料（Lumation[®]）の事業を買収し、また11月には英国のケンブリッジ・ディスプレイ・テクノロジー社と有機EL材料の開発、生産および販売を行う合併会社を設立し、ディスプレイや照明器具用途などの高輝度発光材料の開発を一層強化しております。今回の共同開発は、当社の持つ技術の新たな展開の一つと考えており、今後成長が期待できるこの分野においても研究開発を加速してまいります。

以上

<お問い合わせ先>

住友化学(株) IR・広報部 電話 03-5543-5102

添付 セイコーエプソン株式会社リリース（ご参考）